

SDGs トリシマの具体的な取組み

SDGs 目標7番[エネルギー]

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



エネルギーをみんなに、そしてクリーンに
すべての人が、安くて安全で現代的なエネルギーをずっと利用できるようにしましょう

部屋のあかりをつけたり、エアコンで涼んだり、スマホを充電したり、毎日の生活になくてはならない電気ですが、世界では約8億人の人が電気がない暮らしをしています。それならどんどん発電所をつくれればいいと思いますが、石炭や石油など化石燃料からの発電はコストが低い一方、CO₂の排出量が多いことから環境破壊につながるため、新規建設には世界中でストップがかかっているのが現状です。つまりこれからは、電気を「みんな」が使えるようにするとともに、その電気を「クリーン」にしていくことが課題。そのための主な対策は、

- ①誰もが電気を使える環境を整える ②クリーンエネルギーを増やす ③今まで以上にエネルギー効率を上げる

どれも、私たちトリシマのポンプで貢献できること、今までもたずさわってきたことです。

①誰もが電気を使える環境を整える

「火力発電向けポンプをフルラインナップ」

石炭火力発電は廃止の方向に進んでいますが、火力発電のすべてがゼロになるわけではありません。近年ではCCやGTCC*など、高効率な発電方式への需要が高まっています。トリシマは、火力発電所で使われる主要なポンプをすべて製造できる世界でも数少ないメーカーの一社です。

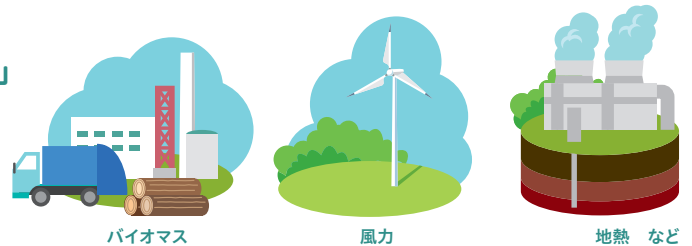
*CC:コンバインドサイクル GTCC:ガスタービン・コンバインドサイクル



②クリーンエネルギーを増やす

「バイオマス、地熱、アンモニア発電向けポンプ」

トリシマは、バイオマス発電向けポンプでは国内シェア約9割(ボイラ給水ポンプに限る)、地熱発電向けポンプでも国内外に実績があります。また、次世代エネルギーとして期待の高まるアンモニアや水素向けポンプの開発や風力発電関連事業への投資など、これからもクリーンエネルギーの拡充に注力していきます。



バイオマス

風力

地熱 など

③今まで以上にエネルギー効率を上げる

「高効率なダントツスーパーエコポンプ」

トリシマは世界一省エネにこだわるポンプメーカーとして「ポンプdeエコ」活動を続け、2014年度には省エネ大賞を受賞しました。今後はより効率の高いダントツスーパーエコポンプを開発、提供していくことで、社会全体の省エネに貢献していきます。

